

令和7年度生成AI活用講習企画運営業務 プロポーザル 質問への回答

	ページ、項目番号	内容	回答
1	仕様書 2ページ、5.g(講習内容)	講習で利用する生成AIツール(ChatGPT、MS Copilotなど)について、特に指定や利用制限(利用可否、ツールの種類指定など)はありますか。企画提案者側で自由に選定して差し支えないか確認させてください。	指定はありません。企画提案者側で自由に選定いただき、ご提案いただければと考えております。
2	仕様書 1ページ、5.a(受講対象者)	受講者に対して講習への参加条件(例えば「各自PCの持参」や「ChatGPT 有料アカウントの事前取得」など)を設定しても問題ないでしょうか。また、受講者に費用負担が発生する可能性がある条件を提示してもよろしいでしょうか。	講習への参加条件を設定することは問題ありません。参加条件を設定する場合は、その内容を企画提案の中に盛り込んでいただくようお願いいたします。その点も踏まえて、審査させていただきます。
3	仕様書 2ページ、5.f(講習形態)	仕様書では、集合研修の他にオンラインやEラーニングの活用が例示されていますが、集合(対面)研修の実施形態でも仕様に沿ったものとして認められますか。オンライン等を組み合わせないと評価に影響が出るかどうかを確認させてください。	オンライン等を組み合わせることを必ず求めるわけではありませんので、対面研修のみでも問題ありません。その点も踏まえて、審査させていただきます。
4	仕様書 3ページ、6.g(講習後の受講者及び受講者所属企業に対するアンケートの実施)	講習終了後のサポートとして、一定期間を定めて、受講者向けにTeams チャット等のオンラインツールを用いて質問回答や技術支援を実施することは仕様の範囲内として問題ありませんでしょうか。アンケートの実施以外のアフターサポートの提供についてご判断を確認いたします。	問題ありません。その点も踏まえて、審査させていただきます。
5	仕様書 2ページ、5.d(募集人数)および5.h(その他)	研修会場および開催回数について、和歌山市内で一箇所のみ・1回の開催で募集人数(30名)の対応が可能であれば、複数回・複数会場に分けて1回の開催のみでも仕様上問題ないでしょうか。開催規模や回数設定に関する制限や評価上の注意点があれば、あわせてご教示ください。	1回の開催で30名の対応が可能であれば、1箇所・1回の開催で設定いただいても問題ありません。その点も踏まえて、審査させていただきます。
6	仕様書 P2 e 講習時間	時間の目安が「1日」となっておりますが、講習時間は何時間で想定されておりますでしょうか。複数日実施することは可能でしょうか。可能である場合、30名の参加者を複数日に分けることや、30名に対して数日間講習することなどは可能でしょうか。	30名の参加者を複数日に分けていただくことも可能です。講習時間は5時間程度を想定しております。
7	仕様書 P3 6 委託業務内容 e 講習会場及び必要機材の手配	受講者が講習で使用するパソコンは、受講者自身が持参したパソコンも使用可能としてもよろしいでしょうか。	受講者自身がパソコンを持参する講義の設計ではなく、企画提案者側で会場にパソコンをご準備いただきたいと考えています。なお、PCの持参を希望する受講者がいる場合は、その持ち込みを拒む訳ではありません。
8	募集要領 別表「評価基準」才見積金額	「妥当な金額である」とありますが、安価であることは評価対象となるのでしょうか。もし価格に対して明確な点数の基準がありましたら、ご教示いただけますと幸いです。	明確な基準はなく、審査会の審査において、審査委員から妥当な金額であると評価を受ける範囲内であれば問題ありません。安価であることも評価の対象ではありますが、予算額の中で、より学習効果の高い講習内容を企画していただけると幸いです。
9	仕様書 g.講習内容2. 使い道の特定	「生成AIによってその課題解決の糸口を探るワークショップを含むこと」 下線部「生成AIによって」が示す意味について下記2つの意味が読み取れます。 ① 課題解決の糸口を見つけるために講座の中で生成AIを活用する(課題解決ができる生成AIへのプロンプトを模索する。) ② 生成AIを用いて(生成AIに尋ねることで)課題を解決する。 生成AI活用講習ですので、上記の場合、①が講座の意図であるという認識でよろしいでしょうか？	課題解決の糸口を見つけるために、講座の中で生成AIを活用し、実際の業務の課題を解決するもしくは、類似の業務の解決策を探るワークショップを展開いただきたいと考えております。
10	仕様書 p3 6.委託業務内容 b.講習の周知	受講者募集の際の資料のうち、チラシの作成(印刷作業の有無)配布先(企業、個人、団体等)、配布方法(郵送、施設に設置、まとめて手渡し等)など具体的な内容をお知らせいただくことはできませんでしょうか。	チラシの作成について、印刷作業は求めません。県にデータを共有いただければ、そのデータを県内各所にお送りして受講者を募集します。一方で、受講者の募集環境の整備として、応募フォームの作成、応募者への対応は求めております。

令和7年度生成AI活用講習企画運営業務 プロポーザル 質問への回答

	ページ、項目番号	内容	回答
11	仕様書 6. 委託業務内容 e. 講習会場及び必要機材の手配	会場について、和歌山県庁の会議室をお借りすることは可能でしょうか？	会場について、和歌山県庁の会議室は使用できません。企画提案者側で会場を確保いただく必要があります。
12	仕様書 6. 委託業務内容 b. 講習の周知	受講者を募る際に必要となる資材(チラシデータ・説明資料・ロゴ等)の材料を提供すること。周知に際し、必要に応じて和歌山県に協力すること。とあるが、チラシの配布や、HP掲載等は和歌山県側で行い、受託者は基本的に資料等の提供を行うのみの認識で相違ないか？	ご理解の通りです。県にデータを共有いただければ、そのデータを県内各所に配布するとともに、県HP等に掲載し、受講者を募集します。一方で、受講者の募集環境の整備として、応募フォームの作成、応募者への対応は求めています。
13	公募要領 5提出書類 ②企画提案書(任意様式)	プレゼンテーション資料(企画提案書)について、表紙、目次、実施体制を含めて何枚なのか？ 縦型・横型指定ありますか？ フォントの指定はありますか？ フォントサイズの最小数値はありますか？	指定はありませんが、特殊なソフトウェアで作成された場合、本県のパソコンでファイルを開けない場合があります。PowerPoint、Wordで作成されていれば問題ありませんが、それ以外のソフトウェアを使用される場合は、pdfファイルに変換してご提出ください。
14	仕様書 5委託する講習の内容 g. 講習内容 2. 使い道の特定	「受講者がそれぞれ自社で抱える課題の棚卸しを含めたワークショップの開催」時に取り上げる課題も募集のタイミングで収集する必要があるのか？	募集のタイミングで収集する必要はございません。ワークショップの際には、受講者がそれぞれ自社で抱える課題の棚卸しをしていただくよう講座を設計いただくようお願いいたします。
15	該当なし	同タイミングで内容の近いプロポーザル(令和7年度生成AI実践講習企画運営業務等)があるが、選定者は同一のご担当者様でしょうか？ 同一法人でこの2つのプロポーザルに同時に参加することは可能でしょうか？	選定者については、お答えできません。同一法人で生成AI活用講習と生成AI実践講習の両方の企画運営業務に参加いただくことは問題ありません。
16	仕様書 3ページ,6.d.講習用テキストの作成	講習資料は印刷して紙で配布することを前提に考えておりますが、企業内での共有の観点から、電子データでの配布が望ましい場合もあるかと存じます。その点について、配布資料の様式にご指定等あればご教示ください。	配布資料の様式について指定はございません。企画提案の中でより学習効果が向上するよう講座を設計下さい。
17	仕様書 3ページ,6.e.講習会場及び必要機材の手配	パソコンは1テーブルにつき、1台の用意を考えておりますがよろしいでしょうか。 一人1台等のご指定がある場合はご教示ください。	一人1台パソコンを使用いただくことを想定しております。
18	公募要領 P6	評価基準につきまして、地方自治体への生成AI活用講習の実績は必須でしょうか。 必須でない場合、地方自治体への生成AI活用講習の実績はどの程度評価に影響しますでしょうか。	生成AI活用講習の実績を必須で求めるわけではありません。実績については、募集要領別表「評価基準」の伊事業の遂行能力の項目で採点させていただきます。
19	仕様書 P. 2の「5-g 講義内容」について	使用する生成AIに指定はございますでしょうか。	指定はございませんが、どの生成AIを使用するかは、企画提案の中に記載いただくようお願いいたします。